

令和 8 年度 志木市予算及び事業概要説明

よりそう想い 広がる絆
いいね！がいっぱい 志木のまち

一 目 次

I	令和 8 年度当初予算について	4
1	財政環境と予算編成の基本的な考え方	4
2	予算規模	5
II	令和 8 年度 事業概要	6
III	令和 8 年度 一般会計の概要	2 4
1	歳入	2 4
2	歳出（目的別）	2 5
3	歳出（性質別）	2 6
4	主な増減	2 7
	(1)歳入	
	(2)歳出（目的別）	
	(3)歳出（性質別）	
IV	令和 8 年度 特別会計・企業会計の概要	3 1
1	特別会計・企業会計の予算概要	3 1
	(1)特別会計	
	(2)企業会計	
	(3)各会計への一般会計からの繰出状況	
2	特別会計の概要	3 2
3	企業会計の概要	3 4
	(1)水道事業会計	
	(2)下水道事業会計	

I 令和 8 年度当初予算について

1 財政環境と予算編成の基本的な考え方

国の令和 8 年度地方財政対策では、物価高が適切に反映されるとともに、社会保障関係経費や人件費、いわゆる教育無償化など、さまざまな重点課題に対応し、行政サービスを安定的に提供できるよう、前年度を上回る一般財源総額の確保が示されたところであります。

その内容を精査いたしますと、ガソリン等の暫定税率や自動車税等の環境性能割が廃止されることに伴う令和 8 年度の地方公共団体の減収については、国が全額地方特例交付金により補填することや、令和 7 年度に引き続き、地方交付税は増額、臨時財政対策債の新規発行額もゼロとすることが見込まれているなど、地方財政の安定化が図られているところであります。

これらの地方財政対策を踏まえた令和 8 年度における本市の歳入面においては、地方交付税は、物価高に伴う需要額への影響等を鑑み増額を見込むとともに、公共施設マネジメントの推進に伴い生じる建設事業費にも、国の財政支援が手厚い地方債を活用するなど、後年度の実質的な財政負担を抑えつつ、本市の重点施策を確実に前に進める財源を見込んだところであります。

一方、歳出面では公債費や人件費といった義務的経費の大幅な増加が見込まれ、市の魅力を高める政策的経費の確保が一段と難しい時代に直面しているところであります。しかしながら、限られたリソースから市民のニーズを的確に捉えた質の高い行政サービスを安定的に提供することはもとより、多様なニーズにも対応する北米保育園の建設工事や志木の森学園の開校に向けた改修工事、ＩＣＴを活用した高齢者見守りサービスの利用に対する支援など、選ばれ続ける志木市の実現に向けたまちづくりを着実に展開するためにも、堅実に積み立ててきた財政調整基金を、およそ 19 億 6,000 万円取り崩すことによって、令和 8 年度当初予算案を調えたところであります。

その結果、令和 8 年度の予算案の規模は、
一般会計

337 億 4,000 万円（対前年度比 4.1%増）

特別会計

143 億 1,927 万 4 千円（対前年度比 3.5%増）

企業会計

60 億 6,832 万 5 千円（対前年度比 9.5%増）

合 計

541 億 2,759 万 9 千円（対前年度比 4.5%増）

となりました。

2 予 算 規 模

(1) 一般会計

337億4,000万円 (対前年度比 4.1%増)

(前年度当初 324億0,600万円)

《一般会計予算規模の推移(当初予算比)》

(単位：千円・%)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算 額	29,164,000	27,696,000	30,454,000	32,406,000	33,740,000
増 減 率	△5.2	△5.0	10.0	6.4	4.1

(2) 全会計合計(一般・特別・企業会計)

541億2,759万9千円 (対前年度比 4.5%増)

(前年度当初 517億8,993万9千円)

《全会計予算規模の推移(当初予算比)》

(単位：千円・%)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算 額	48,203,764	46,278,434	49,375,116	51,789,939	54,127,599
増 減 率	△1.7	△4.0	6.7	4.9	4.5

Ⅱ 令和8年度 事業概要



～地域共生社会とは～

まるごとつながる

誰もが住み慣れた地域で、みんながつながり、安心して自分らしく暮らせるまち、住み続けたいまちの実現を目指すものです。

第二次志木市将来ビジョン施策大綱

1 誰もが健康で暮らせる共生社会をつくる

- 1-1 健康、医療
- 1-2 スポーツ推進
- 1-3 支えあい、福祉、セーフティネット
- 1-4 高齢者の生活支援、介護

躍 **新** ドッグラン及び駐車場整備に向けた設計 [生涯学習課] 12,000 千円

秋ヶ瀬総合運動場のテニスコート跡地を活用し、リードを外して愛犬を自由に遊ばせることができ、愛犬や飼い主同士の交流の場ともなるドッグランに加え、施設の利用環境のさらなる向上を図るため、駐車場の整備に向けた設計を実施します。

躍 オーラルフレイル対策の推進 [健康政策課] 1,201 千円



口腔機能の衰えである「オーラルフレイル」は全身の衰えにも大きく影響することから、いろは健康ポイント事業の参加者を対象とした口腔機能の計測について、対象年齢を75歳以上から65歳以上に拡充し、より早期から口腔機能に対する意識啓発を行います。

躍 歯周病リスク検査の拡充 [健康政策課・保険年金課] 1,045 千円

歯の健康を通じて若い時期からの生活習慣病の予防意識を高めることを目的に、40歳から70歳までの、10歳ごとの節目の年齢を迎えた国民健康保険被保険者を対象として実施している歯周病リスク検査について、新たに20歳及び30歳を対象に加え、若い時期からの切れ目のない健康づくりを推進します。

躍 秋ヶ瀬スポーツセンター等の再整備 [生涯学習課] 令和8年度計上額 712,000 千円 継続費総額 917,600 千円

秋ヶ瀬スポーツセンターと武道館を複合化し、「秋ヶ瀬スポーツ・コミュニティセンター」として新たに柔道・剣道などでもできるほか、町内会や地域団体の会合などにも利用できる、地域コミュニティの拠点ともなる施設の整備に向け、令和8年度は引き続き建設工事を実施します。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新 特定健康診査の無償化 [健康政策課・保険年金課] 3,395 千円

生活習慣病の重症化予防を目的に、国民健康保険被保険者を対象に実施している特定健康診査について、医療機関窓口での自己負担を無償化することで、これまで以上に健診を受けやすい環境を整えます。

新 秋ヶ瀬運動公園第3球場修繕の実施 [生涯学習課] 5,324 千円

秋ヶ瀬運動公園の良好な環境を整備するため、自然劣化等によりグラウンドに高低差が生じている第3球場の修繕工事を実施します。

新 高齢者見守りサービス導入等費用の助成 [長寿応援課] 3,000 千円



高齢者のひとり暮らし世帯が年々増加する中、ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らすことができるよう、民間事業者が提供するICTを活用した見守りサービスの導入等にかかる費用の助成を行うことで、ひとり暮らしの高齢者もその家族も安心して生活できるよう支援します。

・ 簡易照明設備貸出の本格実施 [生涯学習課] 2,772 千円

夜間でも屋外スポーツを楽しめる機会を創出するため、令和7年度から試行的に実施している秋ヶ瀬総合運動場の利用者に対する簡易照明設備の貸出について、貸出設備の追加購入を行うとともに、利用しやすい料金を設定のうえ本格実施します。

・ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の充実 [健康政策課・保険年金課・長寿応援課] 8,380 千円



住み慣れた地域で長く元気に過ごせるよう、生活習慣病の重症化やフレイルなど健康課題を抱える高齢者に対し、戸別訪問や電話などによる相談、保健指導などを行う医療専門職を増員することで、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな支援ができる体制を整えます。

・ 高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画等の策定 [長寿応援課] 3,996 千円



高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持ち、互いに敬い支え合い過ごしていけるまちづくりを推進するため、志木市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画・認知症施策推進計画を策定します。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

- ・ **地域敬老会支援事業の拡充** [長寿応援課] 4,000 千円



地域で行われる敬老会などのイベントに対する助成制度について、助成額を1人あたり500円から1,000円に、1団体あたりの上限額を5万円から10万円にそれぞれ拡充するとともに、これまで10人以上の団体のみが対象であったものを、9月から12月までの間は5人以上の高齢者で会食する場合なども対象に加え、地域の高齢者同士の交流や外出機会の増加につながります。

- ・ **第二福祉センター照明器具のLED化** [長寿応援課] 4,910 千円

施設の良い証明環境を整備するため、第二福祉センターの照明器具をLED化する工事を実施します。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

第二次志木市将来ビジョン施策大綱

2 未来を支える次世代を育む

2-1 子ども・子育て支援

2-2 学校教育

躍 **新** 志木地区児童センター建設に向けた設計 [子ども支援課] 20,963 千円

子どもたちにとって魅力的かつ利用しやすい施設とするため、室内のレイアウトや遊具の配置について、民間事業者のノウハウを活用した空間デザインを取り入れることで、屋内でさまざまな遊びができる環境や中高生が自習できるスペースを整備するなど、幅広い年代の子どもたちが利用しやすい志木地区児童センターの建設に向けた設計に着手します。

躍 **新** インフルエンザ任意接種費用の助成 [健康増進センター] 1,328 千円

季節性インフルエンザの発症および重症化を防止することを目的に、中学校3年生及び高校3年生相当の子どもを対象にインフルエンザ予防接種費用の一部を市独自に助成することで、子どもたちの受験や就職活動を応援します。

躍 **新** 北美保育園建設工事の実施 [保育課]
令和8年度計上額 821,100 千円
継続費総額 1,370,000 千円

病児保育や医療的ケア児、配慮を要する子どもへの対応に加え、「こども誰でも通園制度」など多様な保育ニーズに応える新たな保育園として、令和10年度のリニューアルオープンを目指し、令和8年度は建設工事に着手します。

躍 **新** 小学校給食費負担軽減の実施 [学校教育課] 228,800 千円

国の給食費の抜本的な負担軽減施策を踏まえ、市内の公立小学校に通う子どもを養育している世帯に対し、給食費の補助を実施します。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

躍 帯状疱疹ワクチン任意接種費用の助成 [健康増進センター] 1,400 千円

帯状疱疹ワクチンの定期接種化に伴い、定期接種の対象とならない50歳以上65歳未満の方に対して、引き続き帯状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。

躍 朝のこどもの居場所づくりモデル事業の実施 [子ども支援課] 2,680 千円



子育てと仕事の両立を支援するため、小学校始業前の子どもの居場所づくりについて、埼玉県が実施する「朝のこどもの居場所づくりモデル事業」補助金を活用し、志木小学校をモデル校として実施します。

躍 多子世帯給食費の無償化 [学校教育課] 847 千円

子育て世帯の負担を軽減するため、小・中学校に通う子どもを3人以上養育している世帯に対し、3人目以降の給食費を無償化します。

新 子育て申請窓口の拡大及びオンライン相談の実施 [子ども支援課] 33 千円

子育て支援体制のさらなる強化を図るため、これまで健康増進センターのみで受け付けていた申請手続きを市役所庁舎においても行うことで、特に宗岡地区の子育て世帯の利便性の向上を図るとともに、新たにオンライン相談を実施することで、より相談しやすい体制を整えます。

新 1か月児健康診査費用の助成 [健康増進センター] 3,651 千円

生後1か月の乳児の発育状況や健康状態を確認する1か月児健康診査について、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、その健診費用を助成します。

新 5歳児健康診査の実施 [健康増進センター] 2,369 千円

子ども一人ひとりの特性に合わせ、就学に向けた支援を行うため、ことばの理解力や社会性が高まる5歳児を対象とした健康診査を新たに実施します。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新 5歳児健康診査フォローアップ事業の実施
[児童発達相談センター] 1,019 千円

5歳児健康診査において支援の必要性が高いと認められた子どもに対し、早期に個別相談につなげ、専門職による保育園や幼稚園における子どもの行動観察をする「5歳児健診後すきっぷ訪問」や、保護者が子どもの特性に応じた向き合い方を学ぶ「新1年生に向けての講座」などの取組を実施するとともに、教育サポートセンターとも連携しながら、就学を見据えた切れ目のない支援を行います。

新 産婦歯科検診の実施 [健康増進センター] 725 千円

これまで実施していた妊婦歯科検診に加え、新たに出産に伴うホルモンバランスの変化などにより歯周病やむし歯のリスクが高まる産婦を対象とした歯科検診を無料とし、妊娠期から産後まで切れ目なく歯と口腔機能の維持向上につなげます。

新 保育所におけるICT導入費用の助成 [保育課] 3,450 千円

「こども誰でも通園制度」を実施する保育所に対し、制度の実施に必要なタブレット端末の購入費用を助成することで、制度を実施する保育園の増加につなげるとともに、現場保育士の業務負担軽減を図ります。

新 民間子育て支援センターにおける運営費の助成 [子ども支援課] 9,023 千円

西原保育園の閉園に伴い、西原子育て支援センターが閉所となることから、志木なかもり幼稚園が新たに実施する子育て支援センターの運営費を助成することで、地域での子育て親子の交流の場や、地域で相談できる場を確保し、保護者の子育てに関する孤独感や不安感の軽減につなげ、子どもの健やかな育ちを支援します。

新 中学校給食費負担支援の実施 (令和7年度繰越事業) [学校教育課] 70,347 千円

子育て世帯の負担を軽減するため、市内の公立中学校に通う子どもを養育している世帯に対し、年間を通して給食費の半額を補助します。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

- 新** 志木第三小学校及び宗岡第四小学校特別教室空調設備設置
工事の設計 [教育総務課] 5,830 千円

小学校の良好な教育環境を整備するため、志木第三小学校及び宗岡第四小学校の特別教室の空調設備の設置に向けた設計を実施します。

- 新** 志木中学校体育館大規模改修工事の設計 [教育総務課] 14,696 千円

中学校の良好な教育環境を整備するため、志木中学校の体育館の大規模改修工事に向けた設計を実施します。

- ・ ショートステイ型及びデイサービス型産後ケア事業の拡充
[健康増進センター] 7,466 千円

産後 1 年以内の母子に対し、心身のケアや育児のサポート等を行うショートステイ型及びデイサービス型産後ケア事業について、従来、一律 7 回までの利用を上限としていましたが、乳児一人あたり 7 回の上限とすることで、育児負担の大きい多胎児世帯への支援の充実を図ります。

- ・ こども誰でも通園制度の充実 [保育課] 10,728 千円



生後 6 か月から 3 歳未満の保育園に通っていない子どもを対象に、保護者の就労の有無を問わず、月 10 時間まで保育園等にて預かり保育を実施する「こども誰でも通園制度」について、引き続き、制度の周知と実施園の確保に努めることで、保護者が安心して子育てできる環境の充実を図ります。

- ・ 校務支援システムのクラウド化 [教育総務課] 64,149 千円

従来、市役所庁舎内のサーバーを経由していた校務支援システムについて、既にクラウド化を図っている学習系ネットワークへの統合化を図ることで、ロケーションフリーによるシステム接続を可能とし、教職員の柔軟で効率的な働き方の実現とともに、子どもたちの個別最適な学び・協働的な学びの実現に向けた学習指導の充実につなげます。



…新・しき躍進計画 35 関連事業
…新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

- ・ 志木の森学園開校準備ほか工事の実施 [教育総務課]
開校準備工事 443,190 千円
その他工事 576,434 千円

令和9年度の開校に向けて、児童生徒の日常的な活動の場となる志木第二小学校校舎と志木第二中学校校舎をつなぐ渡り廊下を整備するとともに、照明器具のLED化や空調設備を設置、さらには全てのトイレを洋式化するなどの内部の改修も併せて実施します。

- ・ 志木第二中学校体育館の大規模改修 [教育総務課] 489,225 千円

中学校の良好な教育環境を整備するため、志木第二中学校の体育館の大規模改修工事を実施します。

- ・ 宗岡中学校給食室の大規模改修 [教育総務課] 191,664 千円

中学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、宗岡中学校の給食室の大規模改修工事を実施します。

- ・ 中学校特別教室の空調設備設置工事の実施 [教育総務課] 72,000 千円

中学校の良好な教育環境を整備するため、志木中学校、宗岡中学校及び宗岡第二中学校の特別教室の空調設備設置工事を実施します。

- ・ 小・中学校における乗り入れ指導の充実 [学校教育課] 15,190 千円

小中一貫教育の効果をより発揮できる指導体制を構築するため、「コネクト支援教員」を配置し、中学校の教員が小学校で授業を行う乗り入れ指導の充実に図ります。



…新・しき躍進計画35関連事業

…新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

第二次志木市将来ビジョン施策大綱

3 まちの魅力を高め、地域を活性化する

- 3-1 産業振興、就業支援
- 3-2 にぎわい創出、観光
- 3-3 緑地、水辺、公園
- 3-4 市民協働、コミュニティ、交流
- 3-5 生涯学習、文化振興、文化財

躍 まちづくり会社との連携による中心市街地活性化の推進
[産業観光課] 38,415 千円

中心市街地のさらなる活性化に向け「志木街づくり株式会社」と連携し、空き店舗を活用して、新たに創業者に期間限定の出店の場を提供する「チャレンジスペース」を設置するほか、中心市街地新規出店支援センターの運営や創業を考える方を対象としたセミナーの開催、チャレンジショップの運営など、中心市街地の活性化に向けた取組を推進します。

躍 後世に残る志木市の目玉イベント「シキリラ」の開催
[市民活動推進課] 9,800 千円

光と音楽の目玉イベント「シキリラ」の第2回目の開催に向け、市民と市職員で構成する実行委員会において、事業のさらなる魅力向上に取り組むとともに、継続的な開催による本市のにぎわいの創出につなげます。

躍 志木駅東口ペDESTロリアンデッキ改修に向けた実施設計
[道路課・産業観光課] 97,207 千円

市の玄関口でもある志木駅東口ペDESTロリアンデッキについて、老朽化した施設の改修に併せ、新しく憩いの場となるよう、ワークショップでいただいたご意見を参考に実施設計を行います。

躍 郷土資料館及び埋蔵文化財保管センターの再整備
[生涯学習課]
令和8年度計上額 137,260 千円
継続費総額 413,600 千円

郷土資料館と埋蔵文化財保管センターを複合化し、本市の歴史や文化を身近に感じることができる展示室や体験スペースを設けるなど、郷土資料を総合的に保存活用するための拠点である「志木市歴史館」として整備を行い、令和8年10月のリニューアルオープンに向けて、引き続き建設工事を進めます。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

新 プレミアム付商品券の発行
 (令和7年度繰越事業) [産業観光課] 217,500 千円

物価高騰の影響を受ける生活者及び事業者への支援策として、商工会の実施するプレミアム付商品券事業を支援し、地域における消費の下支えを行います。

新 商工業振興事業補助金の拡充 [産業観光課] 9,000 千円

商店会のさらなる魅力向上のため、「商工業振興事業補助金」のうち、イベントなどの振興活動事業に対する補助について、上限額を50万円から80万円に引き上げ、中心市街地のみならず、市内全ての商店会の活性化につなげます。

新 第二期志木市中心市街地活性化基本計画の策定 [産業観光課] 6,000 千円

現行の中心市街地活性化基本計画は令和9年度末に計画期間が終了となることから、令和8年度においては、令和10年度からの次期計画のスタートに向け、策定作業を進めます。

新 館近隣公園及びふれあいの森樹木診断の実施 [都市計画課] 10,476 千円

近年の気象災害等による倒木の発生や樹木の保全の観点から、高木が成長し、大きく老木化している館近隣公園及びふれあいの森の樹木診断を実施します。

新 「第四次志木市子ども読書活動推進計画」に基づく子ども読書活動の推進 [柳瀬川図書館] ゼロ予算事業

家庭での読書習慣の形成につなげるため、毎月23日を「志木っ子家読(うちどく)デー」とし、家読の大切さの周知に努めるとともに、市内図書館において、大活字や点字などバリアフリーの図書を集めた「りんごの棚」やさまざまな言語の絵本を集めた「多言語コーナー」を設置するなど、すべての子どもたちが読書に親しむことができる環境の充実に図ります。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

- ・ ひばり児童公園トイレ及び園路の改修 [都市計画課] 32,109 千円

ひばり児童公園のトイレは設置後 30 年が経過して老朽化が進んでいることから、誰もが安全で安心して利用できるようにトイレの改修と公園出入口からトイレまでの園路をバリアフリー化する工事を実施します。

躍 …新・しき躍進計画 35 関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

第二次志木市将来ビジョン施策大綱

4 安全・安心、快適な暮らしを支える

- 4-1 都市基盤、住宅、道路、上下水道
- 4-2 交通利便性、交通安全
- 4-3 防災・防犯
- 4-4 地球環境保全、資源利活用

躍 **新** 路面下空洞調査の実施 [道路課] 6,050 千円

市道の陥没等による事故を未然に防止するため、埋設後50年以上経過している下水道管がある市道において、令和8年度から5か年に渡って路面下空洞調査を実施します。

躍 **新** 防犯カメラ事業の拡充 [市民活動推進課] 561 千円

「犯罪に強いまち志木」のスローガンのもと、犯罪抑止の取組をさらに強化し、市民が安全で安心して生活が送れるよう、市内防犯カメラの増設に向けた設置場所の選定と、工事に必要な現地調査を行います。

躍 **新** 防犯灯管理方法の見直しに向けた調査の実施 [市民活動推進課] 35 千円

町内会が設置・管理を担う防犯灯について、町内会の負担軽減を図るため、先進事例の研究や制度設計を行い、管理方法の見直しを進めます。

躍 朝霞地区4市共用火葬場の設置検討 [政策推進課] 79,084 千円

志木市、朝霞市、和光市及び新座市で構成する協議会において検討を進めている4市共用火葬場の設置について、周辺道路や下水道など、必要なインフラ整備に関する検討に着手するとともに、地盤の状態を確認する地質調査を実施します。

躍 歩道の快適化の推進 [道路課] 63,899 千円



誰もが安心して生活できる道路環境を整備するため、市道1008号線を含む2路線について、街路樹の根上がりによる段差の解消や、視覚障がい者に交差点位置を知らせる警告用ブロックの設置など、バリアフリー化を図る歩道改修を実施します。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

躍 雨水浸透井戸の設置 [道路課] 27,500 千円

大雨による内水被害や道路冠水対策として、高台地域からの雨水の流出抑制を目的に、雨水を地下に浸透させるための浸透井戸を設置します。

躍 水害対策の強化 [下水道施設課・道路課] 13,698 千円

令和8年度よりスタートする「雨水管理総合計画」に基づき、水害対策の重点対策地区となる館地域と柏町地域を中心に必要な貯水量を確保するための貯留施設等の設置について、具体的な手法を検討するなど、大雨による内水被害や道路冠水対策を進めます。

躍 上下水道施設の耐震化 [水道施設課・下水道施設課] 238,667 千円

災害に強く持続可能な上下水道システムの強化のため、宗岡第4水源地から宗岡浄水場へとつながる管路の布設替えを実施するとともに、埼玉県が管理する流域下水道管と、市内の避難所などの防災拠点をつなぐ下水道管路の耐震化に向けた実施設計に着手します。

躍 污水管の更新 [下水道施設課] 145,590 千円

污水管の老朽化対策及び不明水対策として、污水管きょ改築工事を実施するほか、管きょ内のカメラ調査を実施します。

躍 水道基本料金減免事業の実施
(令和7年度繰越事業) [共生社会推進課・上下水道総務課] 325,000 千円

市民・事業者の物価高騰に係る負担軽減を図るため、水道基本料金を令和8年3月検針分から令和8年6月検針分までは半額、令和8年7月検針分から令和9年2月検針分までは100%減免します。

新 志木駅前自転車駐車場照明器具のLED化 [都市計画課] 18,480 千円

施設の良い照明環境を整備するため、志木駅前自転車駐車場の照明器具をLED化する工事を実施します。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

新 志木駅東口地下駐車場照明器具のＬＥＤ化 [都市計画課] 21,120 千円

施設の良い照明環境を整備するため、志木駅東口地下駐車場地下１階の照明器具をＬＥＤ化する工事を実施します。

新 消防団第１分団車庫建替えに向けた設計 [防災危機管理課] 15,125 千円

建築から４２年が経過し、施設の老朽化が進む消防団第１分団車庫について、令和８年度は建替えに向けた設計を実施します。

新 災害用備蓄品の購入 (令和７年度繰越事業) [防災危機管理課] 40,260 千円

避難所生活における温かい食事の提供や生活環境の向上を図るため、かまどセットの更新及び投光器、蓄電池を配備するほか、幅広い年代に対応できる環境づくりを目的に、ダンボールベッド及び避難生活用のベビーベッドを配備します。

・ 志木駅東口地区地区計画の策定 [都市計画課] 3,594 千円

中央通停車場線の沿線を含む志木駅東口の商業地域において、商業施設のさらなる集積に向け、一定の条件に適合する建築物に対して容積率を緩和する地区計画を策定します。

・ 中央通停車場線の整備促進 [都市計画課] 5,145 千円

都市機能の充実を図るため、県が施行する都市計画道路中央通停車場線の整備に対し、事業費の一部を負担します。令和８年度は、第３工区（昭和新道先から富士見大原線まで）において、引き続き管路工事、用地買収などが実施されます。

・ 住宅の耐震化事業 [建築開発課] 12,000 千円

志木市建築物耐震改修促進計画に基づき、市内のマンションが耐震診断を実施する際の事業費の一部を補助します。

躍 …新・しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

- ・ **道路環境の整備（道路緊急維持補修）** [道路課] 165,230 千円

舗装の劣化等による事故を未然に防止すべく、舗装の長寿命化修繕計画に基づき6路線の舗装修繕工事を実施します。併せて、損傷や破損した道路施設を緊急または随時、必要な補修・修繕工事を実施します。
- ・ **橋りょう長寿命化修繕の実施** [道路課] 16,500 千円

橋りょうの長寿命化と安全性を確保するため、点検において損傷が確認された志木大橋の補修設計を実施します。
- ・ **街路樹伐採の実施** [道路課] 28,945 千円

近年の気象災害等による倒木を未然に防ぐため、令和7年度に実施した街路樹診断結果をもとに、倒木の恐れのある街路樹を伐採します。
- ・ **宗岡志木環状線の整備** [道路課] 83,826 千円

誰もが安心して生活できる道路環境を整備するため、都市計画道路宗岡志木環状線の事業区域内の一部で工事及び用地買収を実施します。
- ・ **生活道路の快適化** [道路課] 68,639 千円

身近な生活道路において、狭あい道路や水たまり等の解消を図るため、道路の拡幅整備などを行う生活道路快適化事業を推進します。令和8年度は、市道2119号線において、道路改良工事を実施します。
- ・ **浄水場施設の更新** [水道施設課] 673,312 千円

浄水場施設の電気・機械設備の予防保全のため、劣化状況及び設備等の重要度分類による効率的な設備の更新を実施します。
- ・ **安全かつ清浄な水の供給を確保** [水道施設課] 14,749 千円

市民へ良質な水道水を供給するため、水質監視体制を確立し、給水する水道水の安全を図ります。



…新・しき躍進計画35関連事業
…新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

- ・ 災害備蓄用飲料水の製造
[水道施設課]
1,742 千円

災害時の備蓄用に供するため、井戸水を活用したペットボトル水を製造するとともに、志木市の地下水及び水道事業のPRを図ります。

- ・ 水道漏水調査の実施
[水道施設課]
6,259 千円

漏水量の縮減と道路陥没事故の未然防止を図るため、重要幹線を定点監視するとともに、漏水の多い塩化ビニル管の漏水調査を実施します。

- ・ 館大排水路の改修
[道路課]

令和8年度計上額 333,300 千円
 継続費総額 950,000 千円

坂下橋下流の館大排水路付近における住環境の改善を講じるため、令和5年度に実施した排水路の地質調査及び水路の遊歩道化に向けた実施設計に基づき、引き続き改修工事を実施します。

- ・ 消防団分団車両の更新
[防災危機管理課]
25,417 千円

消防団活動に使用する各分団車両については、経年劣化が進んでいることから、有事の際の消防活動に支障を来さぬよう、購入から20年経過を目途に順次更新します。令和8年度は消防団第4分団車両を更新します。



…新・しき躍進計画35関連事業
 …新規事業



… 地域共生社会の実現
 に向けた関連事業

第二次志木市将来ビジョン施策大綱

5 持続可能で成長するまちをつくる

5-1 健全な行財政、自治体DX、公共施設マネジメント

5-2 情報公開、広報・広聴、シティプロモーション

5-3 人権、男女共同参画

躍 **新** 市内郵便局におけるマイナンバーカードの申請サポート事業の実施 [総合窓口課] 3,189 千円

マイナンバーカードの申請補助窓口を、市役所に加え、新たに市内すべての郵便局に拡大し、利便性の向上を図ります。

躍 **新** シティプロモーションの推進 [市政情報課・シティプロモーション推進室] 15 千円

市外への情報発信をより一層強化するため、新たに企画立案の中心的機能を担う「シティプロモーション推進室」を設置するとともに、全庁横断的に関係部署と連携しながら、ショート動画やSNSを活用した情報発信を積極的に展開するなど、シティプロモーションを力強く推進します。

躍 新複合施設建設の推進 [新複合施設建設推進室] 43,466 千円

新複合施設建設について、ECI方式による設計内容の見直しを行い、コスト縮減やスケジュールの短縮などの検討を重ね、令和9年度の工事着手を目指します。

新 志木市職員のさらなる働き方改革推進事業の実施 [人事課] ゼロ予算事業

働きたくなる志木市役所に向けたプラスワンの取組として、業務効率化の意識醸成や職員のワークライフバランスの充実を目的とした「金曜日一斉消灯デー」、育休者等の業務をカバーした職員の負担を考慮した「休職者等カバー評価制度」など、志木市職員のさらなる働き方改革推進事業を実施します。

・ 市税等の徴収強化の推進 [収納管理課・保険年金課] 13,085 千円

収納率向上に向けた取組として、市税等の期限内納付を促進するため、引き続きファイナンシャルプランナーによる生活改善型納税相談や自動音声電話催告、ショートメッセージ催告システムを活用し、税収の確保を図ります。

躍 …新・しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

まちづくりサポート基金活用事業

まちづくりサポート基金を財源として以下の事業を実施し、ご寄附をいただいた方々からの「志木市のまちづくりを応援したい」という想いをかたちにします。

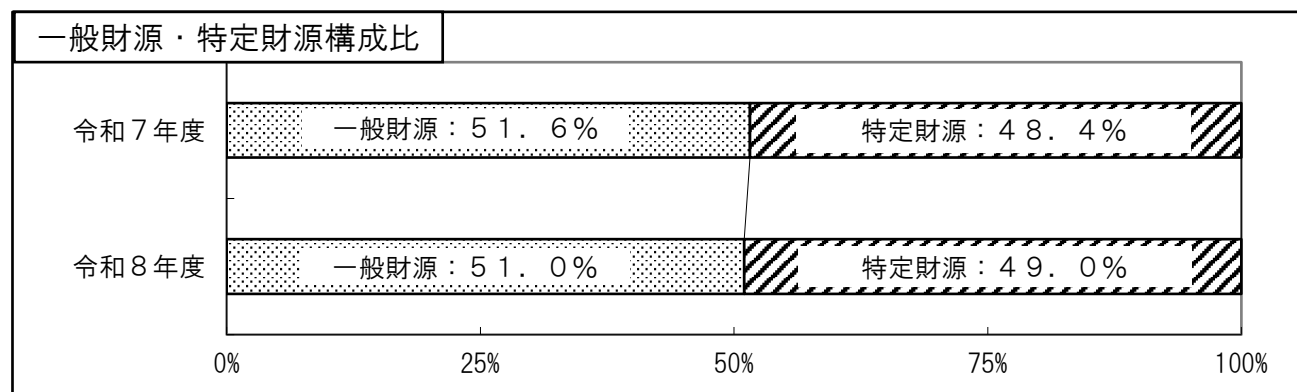
- ・ **志木市におまかせコース** **622 千円**
災害時における生活環境の向上を目的に引き続き発動発電機を追加配備するほか、災害時の生活用水の確保と公衆衛生の維持を目的に登録された防災協力井戸の位置をお知らせする看板を設置するなど、防災体制の充実を図ります。
- ・ **環境保全・地域経済の充実コース** **642 千円**
広報大使であるカパルの遠征等に係る活動費の一部を補助することに加え、観光ガイドブックを作成することで、志木市の魅力を広く発信し、にぎわいの創出につなげます。
- ・ **子育て支援・福祉環境の充実コース** **2,206 千円**
子育て支援センターや保育園で活用する玩具等を購入するほか、第二福祉センターの老朽化した照明器具のＬＥＤ化工事を実施するなど、子育て支援、福祉環境等の充実を図ります。
- ・ **都市基盤の充実コース** **5,723 千円**
円滑な道路交通を確保するため、カーブミラーや道路標示等を適切に整備するとともに、劣化が著しい公園遊具の更新をすることで、安全で安心して利用できる都市環境を整備します。
- ・ **教育環境の充実コース** **8,589 千円**
市内小中学校の図書資料を充実させるとともに、秋ヶ瀬総合運動場における簡易照明設備を追加購入するほか、公民館等の貸会議室の机を更新することで、教育・スポーツ環境の充実を図ります。

Ⅲ 令和8年度 一般会計の概要

1 歳 入

(単位：千円・%)

項 目		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
予 算 規 模 A		33,740,000	32,406,000	1,334,000	4.1
一 般 財 源 計 B	市 税	11,748,366	11,624,206	124,160	1.1
	地 方 譲 与 税	105,100	106,500	△ 1,400	△ 1.3
	利 子 割 交 付 金	18,000	10,000	8,000	80.0
	配 当 割 交 付 金	110,000	95,000	15,000	15.8
	株式等譲渡所得割交付金	100,000	95,000	5,000	5.3
	ゴルフ場利用税交付金	5,000	5,000	0	0.0
	法 人 事 業 税 交 付 金	82,000	80,000	2,000	2.5
	地 方 消 費 税 交 付 金	1,750,000	1,600,000	150,000	9.4
	環 境 性 能 割 交 付 金	1	21,000	△ 20,999	△ 100.0
	地 方 特 例 交 付 金	87,000	71,000	16,000	22.5
	地 方 交 付 税	3,200,000	3,000,000	200,000	6.7
	交通安全対策特別交付金	5,000	6,000	△ 1,000	△ 16.7
一 般 財 源 計 B		17,210,467	16,713,706	496,761	3.0
特 定 財 源 計	分 担 金 及 び 負 担 金	337,767	396,117	△ 58,350	△ 14.7
	使 用 料 及 び 手 数 料	142,200	125,257	16,943	13.5
	国 庫 支 出 金	6,167,383	6,398,823	△ 231,440	△ 3.6
	県 支 出 金	2,719,074	2,615,110	103,964	4.0
	財 産 収 入	34,542	23,865	10,677	44.7
	寄 附 金	43,002	43,002	0	0.0
	繰 入 金	2,770,483	2,787,467	△ 16,984	△ 0.6
	繰 越 金	400,000	400,000	0	0.0
	諸 収 入	197,082	257,353	△ 60,271	△ 23.4
	市 債	3,718,000	2,645,300	1,072,700	40.6
特 定 財 源 計		16,529,533	15,692,294	837,239	5.3
一 般 財 源 比 率 B / A		51.0	51.6		



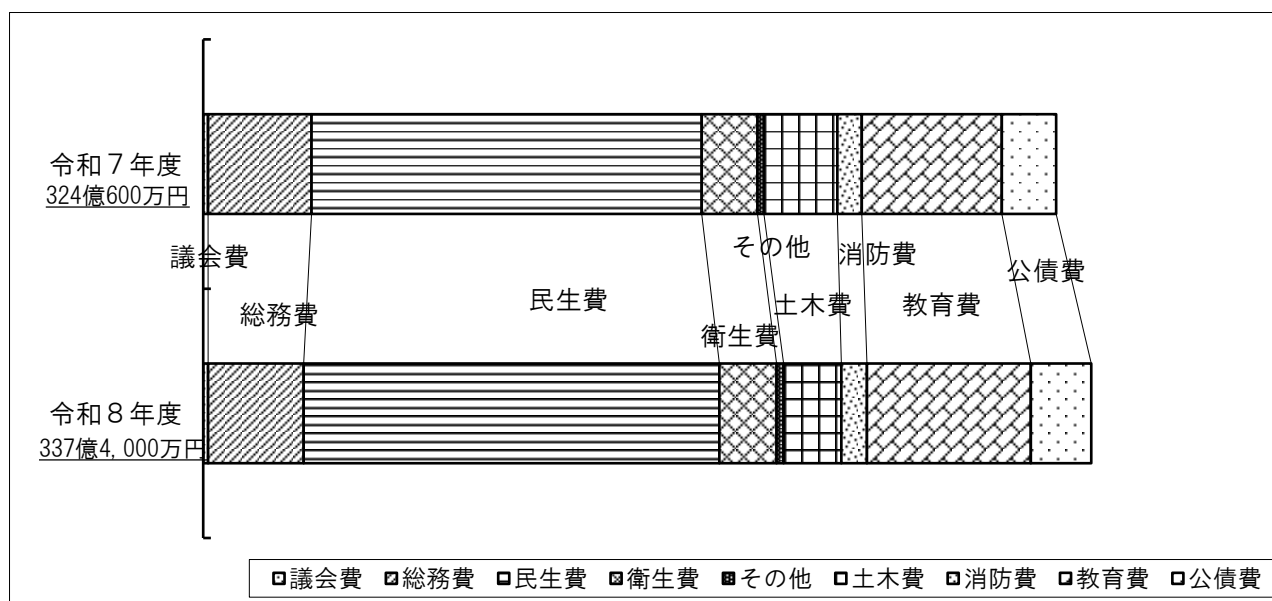
(注) ここでの一般財源は、国の地方財政対策に基づく分類であり、予算書の分類とは異なります。

2 歳 出（目的別）

（単位：千円・％）

目 的 別	令和 8 年度		令和 7 年度		増減比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
議 会 費	186,520	0.6	184,320	0.6	2,200	1.2
総 務 費	3,629,828	10.8	3,931,276	12.1	△ 301,448	△ 7.7
民 生 費	15,794,157	46.8	14,824,346	45.7	969,811	6.5
衛 生 費	2,173,690	6.4	2,120,254	6.5	53,436	2.5
労 働 費	34,386	0.1	32,463	0.1	1,923	5.9
農 林 水 産 業 費	30,457	0.1	39,382	0.1	△ 8,925	△ 22.7
商 工 費	171,528	0.5	141,229	0.4	30,299	21.5
土 木 費	2,194,469	6.5	2,789,357	8.6	△ 594,888	△ 21.3
消 防 費	972,718	2.9	928,999	2.9	43,719	4.7
教 育 費	6,226,938	18.5	5,320,461	16.4	906,477	17.0
公 債 費	2,295,309	6.8	2,063,913	6.4	231,396	11.2
予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
合 計	33,740,000	100.0	32,406,000	100.0	1,334,000	4.1

（注）構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。

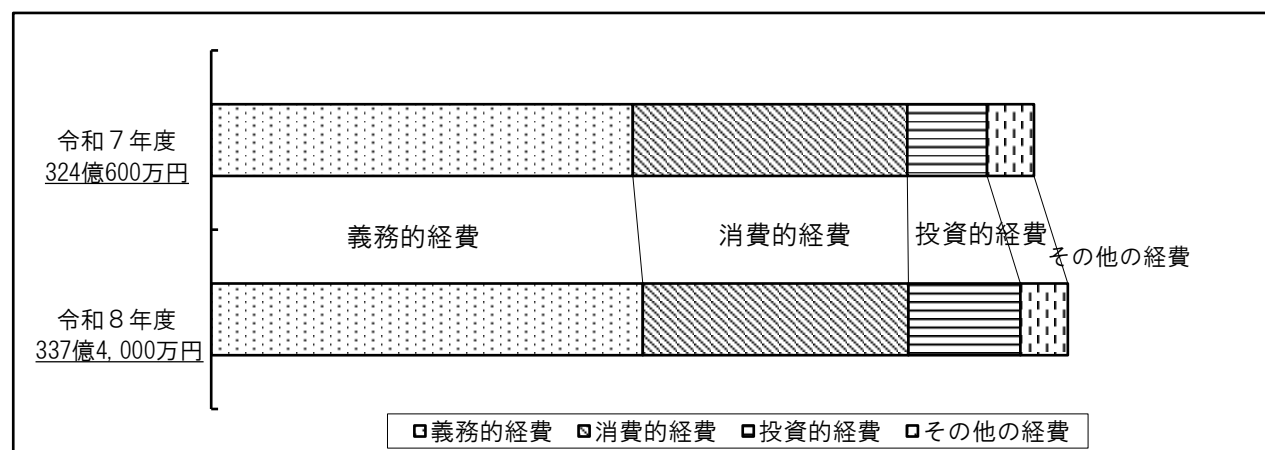


3 歳 出（性 質 別）

（単位：千円・％）

	性 質 別	令和 8 年度		令和 7 年度		増減比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人 件 費	5,045,289	15.0	4,837,986	14.9	207,303	4.3
	扶 助 費	9,658,685	28.6	9,704,396	29.9	△ 45,711	△ 0.5
	公 債 費	2,295,309	6.8	2,063,913	6.4	231,396	11.2
	計	16,999,283	50.4	16,606,295	51.2	392,988	2.4
消費的経費	物 件 費	5,488,105	16.3	6,057,712	18.7	△ 569,607	△ 9.4
	維 持 補 修 費	324,882	1.0	307,383	0.9	17,499	5.7
	補 助 費 等	4,649,122	13.8	4,445,451	13.7	203,671	4.6
	計	10,462,109	31.1	10,810,546	33.3	△ 348,437	△ 3.2
投資的経費	普通建設事業費 （補助事業）	93,856	0.3	289,553	0.9	△ 195,697	△ 67.6
	普通建設事業費 （単独事業）	4,317,009	12.8	2,851,954	8.8	1,465,055	51.4
	計	4,410,865	13.1	3,141,507	9.7	1,269,358	40.4
その他の経費	貸 付 金	17,758	0.1	8,534	0.0	9,224	108.1
	積 立 金	51,228	0.2	40,737	0.1	10,491	25.8
	繰 出 金	1,768,757	5.2	1,768,381	5.5	376	0.0
	予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	計	1,867,743	5.6	1,847,652	5.7	20,091	1.1
合 計		33,740,000	100.0	32,406,000	100.0	1,334,000	4.1

（注）構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。



4 主 な 増 減

(1) 歳入

① 市税は増収見込み↑

対前年度比+1億2,416万円(+1.1%)

市税は、全体的に前年度より増と見込みました。なお、歳入全体に占める割合は34.8%となっています。

【主な市税の増減】

市税の名称	予算額 (対前年度比)	主な増減の要因
個人市民税	5,780,193 千円 (+103,595 千円)	・ 給与所得者の賃金上昇による所得割額の微増
法人市民税	420,187 千円 (△33,462 千円)	・ 休業・廃業法人の増加による法人税割(企業収益)の減
固定資産税	4,364,037 千円 (+53,937 千円)	・ 家屋の新增築による増
都市計画税	747,400 千円 (+6,796 千円)	・ 家屋の新增築による増

② 国庫支出金は減少↓

対前年度比△2億3,144万円(△3.6%)

子どものための教育・保育給付費交付金や重層的支援体制整備事業交付金が増となったものの、デジタル基盤改革支援補助金の減に加え、児童手当負担金が減となったことなどにより、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

- ・ 子どものための教育・保育給付費交付金 : 1,683,159 千円 (対前年度比 + 191,538 千円)
- ・ 重層的支援体制整備事業交付金 : 123,821 千円 (対前年度比 + 123,821 千円)
- ・ 児童手当負担金 : 1,308,144 千円 (対前年度比 △ 223,750 千円)
- ・ デジタル基盤改革支援補助金 : 0 千円 (対前年度比 △ 229,670 千円)

③ 県支出金は増加↑

対前年度比+1億396万4千円(+4.0%)

公立学校情報機器整備費補助金が減となったものの、学校給食費負担軽減交付金及び国民健康保険保険基盤安定負担金の増に加え、地域密着型サービス等整備事業費補助金が増となったことなどにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

- ・ 学校給食費負担軽減交付金 : 228,800 千円 (対前年度比 + 228,800 千円)
- ・ 国民健康保険保険基盤安定負担金 : 188,854 千円 (対前年度比 + 55,018 千円)
- ・ 地域密着型サービス等整備事業費補助金 : 50,824 千円 (対前年度比 + 50,824 千円)
- ・ 公立学校情報機器整備費補助金 : 0 千円 (対前年度比 △ 251,973 千円)

④ 市債（借金）は増加↑

対前年度比+10億7,270万円（+40.6%）

宗岡中学校体育館大規模改修事業債が減となったものの、志木の森学園開校準備事業債や北美保育園建設事業債が増となったことなどにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・志木の森学園開校準備事業債	： 783,100 千円（対前年度比 + 730,600 千円）
・北美保育園建設事業債	： 715,700 千円（対前年度比 + 679,700 千円）
・志木第二中学校体育館大規模改修事業債	： 366,800 千円（対前年度比 + 353,300 千円）
・宗岡中学校体育館大規模改修事業債	： 0 千円（対前年度比 △ 310,400 千円）

【参考】一般会計の市債残高の状況

年度	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末 （見込）	令和8年度末 （見込）
建設事業債	13,202,645 千円	13,525,801 千円	15,012,567 千円	17,423,496 千円
その他	9,648,068 千円	8,851,906 千円	7,997,531 千円	7,149,401 千円
合計	22,850,713 千円	22,377,707 千円	23,010,098 千円	24,572,897 千円

⑤ 繰入金は減少↓

対前年度比△1,698万4千円（△0.6%）

志木第二中学校体育館大規模改修工事にかかる公共施設安心安全化基金からの繰入金や重層的支援体制整備事業にかかる介護保険特別会計からの繰入金が増となったものの、収支不足額が減となり、財政調整基金からの繰入金が前年度より減となったことから、対前年度比で減となっています。

また、ふるさと応援資金等でいただいた寄附金を積み立てているまちづくりサポート基金から繰入を行い、寄附者の想いをかたちにできるよう意向に沿った事業へ活用します。

【主な内容】

・公共施設安心安全化基金繰入金	： 751,462 千円（対前年度比 + 399,946 千円）
・重層的支援体制整備事業繰入金	： 35,913 千円（対前年度比 + 35,913 千円）
・まちづくりサポート基金繰入金	： 17,782 千円（対前年度比 △ 4,496 千円）
・財政調整基金繰入金	： 1,960,323 千円（対前年度比 △ 448,347 千円）

【参考】一般会計の主な基金残高の状況

年度	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末 （見込）※	令和8年度末 （見込）※
財政調整基金	2,909,526 千円	3,043,284 千円	2,842,696 千円	883,626 千円
公共施設安心安全化基金	2,448,378 千円	2,308,478 千円	2,435,267 千円	1,697,035 千円
まちづくりサポート基金	74,969 千円	39,785 千円	35,724 千円	37,952 千円

※財政調整基金、公共施設安心安全化基金及びまちづくりサポート基金は、令和8年度末残高見込みに運用利子積立金を含む。

(2) 歳出（目的別）

① 民生費は増加↑

対前年度比+9億6,981万1千円（+6.5%）

児童手当などが減となったものの、北美保育園建設工事や民間保育園の運営助成等などの増により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・北美保育園建設工事	：	821,100千円	（対前年度比	+	821,100千円）
・民間保育園の運営助成等	：	3,144,594千円	（対前年度比	+	291,792千円）
・高齢者あんしん相談センター業務委託料	：	113,270千円	（対前年度比	+	113,270千円）
・児童手当	：	1,627,045千円	（対前年度比	△	273,045千円）

② 教育費は増加↑

対前年度比+9億647万7千円（+17.0%）

G I G Aスクール端末入替購入費などが減となったものの、志木第二中学校体育館大規模改修工事や志木の森学園開校準備工事などの増により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・志木第二中学校体育館大規模改修工事	：	489,225千円	（対前年度比	+	489,225千円）
・志木の森学園開校準備工事	：	443,190千円	（対前年度比	+	443,190千円）
・秋ヶ瀬スポーツセンター等再整備	：	712,000千円	（対前年度比	+	289,000千円）
・給食費負担軽減補助金	：	228,800千円	（対前年度比	+	228,800千円）
・G I G Aスクール端末入替購入費	：	0千円	（対前年度比	△	380,540千円）

③ 総務費は減少↓

対前年度比△3億144万8千円（△7.7%）

基幹系システム借上料などが増となったものの、基幹系システム標準化対応等委託料や戸籍振り仮名法改正対応窓口委託料などの減により、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・基幹系システム借上料	：	106,856千円	（対前年度比	+	58,881千円）
・国勢調査事務	：	0千円	（対前年度比	△	40,244千円）
・統合型内部情報システム構築委託料	：	0千円	（対前年度比	△	43,890千円）
・戸籍振り仮名法改正対応窓口委託料	：	0千円	（対前年度比	△	47,734千円）
・基幹系システム標準化対応等委託料	：	0千円	（対前年度比	△	229,672千円）

④ 土木費は減少↓

対前年度比△5億9,488万8千円（△21.3%）

志木駅東口ペDESTリアンデッキ改修設計委託料などが増となったものの、富士見橋補修工事や館大排水路改修工事などの減により、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・志木駅東口ペDESTリアンデッキ改修設計委託料	：	97,207千円	（対前年度比	+	56,683千円）
・田子山排水機場ポンプ等更新工事	：	0千円	（対前年度比	△	65,230千円）
・味場排水機場受変電設備等更新工事	：	0千円	（対前年度比	△	99,000千円）
・下の谷排水機場3号ポンプ等改修工事	：	0千円	（対前年度比	△	99,000千円）
・館大排水路改修工事	：	333,300千円	（対前年度比	△	128,700千円）
・富士見橋補修工事	：	0千円	（対前年度比	△	154,000千円）

(3) 歳出（性質別）

① 普通建設事業費は増加↑ 対前年度比+12億6,935万8千円（+40.4%）

郷土資料館及び埋蔵文化財保管センター再整備などが減となったものの、北美保育園建設工事の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・北美保育園建設工事	： 821,100 千円（対前年度比	+	821,100 千円）
・志木第二中学校体育館大規模改修工事	： 489,225 千円（対前年度比	+	489,225 千円）
・郷土資料館及び埋蔵文化財保管センター再整備	： 157,203 千円（対前年度比	△	119,137 千円）

② 公債費は増加↑ 対前年度比+2億3,139万6千円（+11.2%）

令和4年度に借入れをした庁舎建設事業債の償還金（元金）の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・庁舎建設事業債償還金（元金）	： 92,890 千円（対前年度比	+	92,890 千円）
・新複合施設建設事業債償還金（元金）	： 36,234 千円（対前年度比	+	36,234 千円）
・道路等整備事業債償還金（元金）	： 31,321 千円（対前年度比	+	31,321 千円）
・排水機場等改修事業債償還金（元金）	： 24,630 千円（対前年度比	+	24,630 千円）

③ 人件費は増加↑ 対前年度比+2億730万3千円（+4.3%）

一般職の給与費の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・一般職給与費	： 3,745,573 千円（対前年度比	+	145,947 千円）
---------	----------------------	---	-------------

④ 補助費等は増加↑ 対前年度比+2億367万1千円（+4.6%）

民間保育園等運営改善費補助金などが減となったものの、給食費負担軽減補助金の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・給食費負担軽減補助金	： 228,800 千円（対前年度比	+	228,800 千円）
・後期高齢者医療広域連合負担金	： 806,694 千円（対前年度比	+	40,585 千円）
・民間保育園等運営改善費補助金	： 261,231 千円（対前年度比	△	67,358 千円）

⑤ 物件費は減少↓ 対前年度比△5億6,960万7千円（△9.4%）

重層的支援体制整備事業の交付金対象事業費を介護保険特別会計から一般会計へ移行したため、高齢者あんしん相談センター業務委託料が増となったものの、GIGAスクール端末入替購入費の減などにより、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・高齢者あんしん相談センター業務委託料	： 113,270 千円（対前年度比	+	113,270 千円）
・予防接種業務委託料	： 266,176 千円（対前年度比	△	84,101 千円）
・基幹系システム標準化対応等委託料	： 0 千円（対前年度比	△	229,672 千円）
・GIGAスクール端末入替購入費	： 0 千円（対前年度比	△	380,540 千円）

Ⅳ 令和8年度 特別会計・企業会計の概要

1 特別会計・企業会計の予算概要

(1) 特別会計

(単位：千円・％)

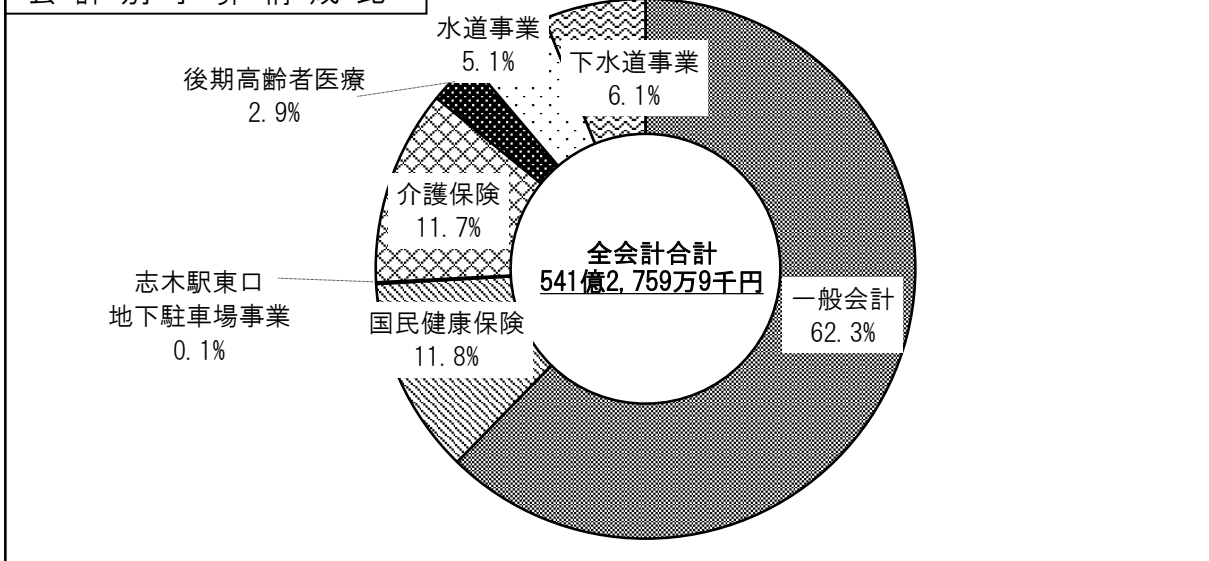
会計名称	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
国民健康保険	6,372,848	6,428,021	△ 55,173	△ 0.9
志木駅東口 地下駐車場事業	40,042	40,521	△ 479	△ 1.2
介護保険	6,329,298	5,993,876	335,422	5.6
後期高齢者医療	1,577,086	1,377,195	199,891	14.5
合 計	14,319,274	13,839,613	479,661	3.5

(2) 企業会計

(単位：千円・％)

会計名称	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
水道事業	2,756,117	2,344,529	411,588	17.6
下水道事業	3,312,208	3,199,797	112,411	3.5
合 計	6,068,325	5,544,326	523,999	9.5

会計別予算構成比



(3) 各会計への一般会計からの繰出状況

(単位：千円・％)

会計名称	令和8年度	令和7年度	増減額	増減率
国民健康保険	543,894	604,161	△ 60,267	△ 10.0
介護保険	963,609	929,432	34,177	3.7
後期高齢者医療	261,254	234,788	26,466	11.3
水道事業	13,080	6,752	6,328	93.7
下水道事業	413,526	415,518	△ 1,992	△ 0.5
合 計	2,195,363	2,190,651	4,712	0.2

2 特別会計の概要

(単位：千円)

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
国民健康保険	6,372,848	(歳入)		(歳出)	
		1 国民健康保険税	1,718,928	1 総務費	100,074
		2 国庫支出金	1	2 保険給付費	3,970,771
		3 県支出金	4,046,195	3 国保事業費納付金	2,088,924
		4 財産収入	1	4 保健事業費	189,701
		5 繰入金	570,722	5 基金積立金	1
		(1)一般会計繰入金	543,894	6 公債費	175
		(2)基金繰入金	26,828	7 諸支出金	13,202
		6 繰越金	10,000	8 予備費	10,000
		7 諸収入	27,001		
【予算の概要】 予算額は、歳入歳出とも63億7,284万8千円で、前年度と比較して5,517万3千円、0.9%の減となっています。 主な要因は、保険給付費の減によるものです。 一方、保険税収入については、被保険者数は横ばい傾向にあるものの、団塊世代が全員後期高齢者となったこともあり国保事業費納付金が増加に転じたことから、保険税率の見直しを行い、前年度と比較し1億8,629万9千円、12.2%の増の17億1,892万8千円を見込んでおります。 なお、埼玉県では将来的な県内市町村の税率統一を見据え、令和9年度には県が示す標準税率の適用が求められていますが、一般会計から財源を繰り入れることにより、急激な税負担の増加を抑えます。					
志木駅東口 地下駐車場事業	40,042	(歳入)		(歳出)	
		1 財産収入	1	1 駐車場事業費	38,042
		2 繰越金	10	2 予備費	2,000
		3 諸収入	40,031		
		(指定管理者納付金等)			
【予算の概要】 予算額は、歳入歳出とも 4,004万2千円で、前年度と比較して47万9千円、1.2%の減となっています。 歳入は指定管理者からの納付金、歳出は施設維持管理のための工事費が主なものとなっています。					

(単位：千円)

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
介護保険	6,329,298	(歳入)		(歳出)	
		1 介護保険料	1,354,804	1 総務費	138,212
		2 国庫支出金	1,316,590	2 保険給付費	5,947,076
		3 支払基金交付金	1,646,147	3 地域支援事業費	203,712
		4 県支出金	894,405	4 財政安定化基金拠出金	1
		5 財産収入	10	5 基金積立金	18
		6 繰入金	1,115,242	6 公債費	355
		(1)一般会計繰入金	963,609	7 諸支出金	38,924
		(2)基金繰入金	151,633	8 予備費	1,000
		7 繰越金	10		
8 諸収入	2,090				
【予算の概要】 予算額は、歳入歳出とも63億2,929万8千円で、前年度と比較して3億3,542万2千円、5.6%の増となっています。 被保険者数自体は横ばい傾向となっていますが、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に到達し、要介護・要支援認定者数は増加傾向を見せており、これに伴い保険給付費も増となっています。 地域支援事業費が、前年比41.0%の減となっているのは、一部事業を一般会計へ移管したことによるものです。					
後期高齢者医療	1,577,086	(歳入)		(歳出)	
		1 後期高齢者医療保険料	1,309,500	1 総務費	31,177
		2 一般会計繰入金	261,254	2 広域連合納付金	1,539,878
		3 繰越金	3,000	3 諸支出金	3,031
		4 諸収入	3,332	4 予備費	3,000
【予算の概要】 予算額は、歳入歳出とも15億7,708万6千円で、前年度と比較して1億9,989万1千円、14.5%の増となっています。 主な要因は、子ども子育て支援金制度の開始を含めた、保険料率の改定によるものです。 なお、令和8年度からの保険料率は、医療分については所得割率9.49%、均等割額52,370円、賦課限度額85万円、子ども分については所得割率0.25%、均等割額1,330円、賦課限度額2万1千円となっています。 主な歳出は、埼玉県後期高齢者医療広域連合への納付金となっています。					

3 企業会計の概要

(1) 水道事業会計

《収益的収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令 和 8 年 度	令 和 7 年 度			
水 道 事 業 収 益	1,540,001	1,436,271	103,730	7.2	
営 業 収 益	1,383,403	1,349,333	34,070	2.5	水道料金 820,524 加入金 126,406 他会計補助金 308,822 他
営 業 外 収 益	156,597	86,937	69,660	80.1	預金利息 9,906 長期前受金戻入 79,998 他
特 別 利 益	1	1	0	0.0	その他特別利益 1
水 道 事 業 費 用	1,594,119	1,547,464	46,655	3.0	
営 業 費 用	1,535,610	1,486,058	49,552	3.3	原水及び浄水費 634,910 配水及び給水費 139,213 業務費 197,718 総係費 152,690 減価償却費 375,984 他
営 業 外 費 用	38,508	41,405	△ 2,897	△ 7.0	企業債利息 37,179 他
特 別 損 失	1	1	0	0.0	過年度損益修正損 1
予 備 費	20,000	20,000	0	0.0	
差 引	△ 54,118	△ 111,193	57,075		

《資本的収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令 和 8 年 度	令 和 7 年 度			
資 本 的 収 入	824,199	375,719	448,480	119.4	
企 業 債	823,200	373,300	449,900	120.5	浄水場設備更新事業 654,000 他
負 担 金	999	2,419	△ 1,420	△ 58.7	一般会計負担金 998 他
資 本 的 支 出	1,161,998	797,065	364,933	45.8	
建 設 改 良 費	869,892	538,999	330,893	61.4	改良工事費 189,154 量水器費 4,593 施設改良費 673,312 水道庁舎建設費 2,833
企 業 債 償 還 金	292,106	258,066	34,040	13.2	企業債元金 292,106
差 引	△ 337,799	△ 421,346	83,547		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額337,799千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額78,661千円、過年度分損益勘定留保資金259,138千円で補填するものとする。

《企業債残高及び償還内訳》

(単位：千円)

年 度	元 金	利 子	合 計	年度末企業債 残高見込額
R8	292,106	37,179	329,285	3,466,562
R9	362,225	69,569	431,794	3,104,337
R10	312,593	63,009	375,602	2,791,744
R11	298,903	56,891	355,794	2,492,841

《1㎡あたりの供給単価及び給水原価（税抜）》

区 分	令 和 8 年 度	令 和 7 年 度
供給単価	143 円 40 銭	142 円 80 銭
給水原価	188 円 27 銭	180 円 77 銭
差 額	△44 円 87 銭	△37 円 97 銭

給水収益
年間有収水量

(経常費用－下水道事業負担分)－長期前受金戻入

年間有収水量

(2) 下水道事業会計

《収益の収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令 和 8 年 度	令 和 7 年 度			
下 水 道 事 業 収 益	1,974,250	1,960,815	13,435	0.7	
営 業 収 益	1,352,259	1,341,633	10,626	0.8	下水道使用料 885,140 雨水処理負担金 378,899 他
営 業 外 収 益	621,989	619,180	2,809	0.5	他会計負担金 21,428 長期前受金戻入 572,351 他
特 別 利 益	2	2	0	0.0	過年度損益修正益 2
下 水 道 事 業 費 用	2,173,265	2,088,907	84,358	4.0	
営 業 費 用	2,070,243	1,957,441	112,802	5.8	管渠費(汚水・雨水) 275,852 ポンプ場費(汚水・雨水) 161,297 館第一排水ポンプ場費 156,533 普及促進費 320 総係費 199,128 流域下水道維持管理費 437,433 減価償却費 839,678 他
営 業 外 費 用	83,020	111,464	△ 28,444	△ 25.5	企業債利息 48,000 他
特 別 損 失	2	2	0	0.0	過年度損益修正損 2
予 備 費	20,000	20,000	0	0.0	
差 引	△ 199,015	△ 128,092	△ 70,923		

《資本的収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令 和 8 年 度	令 和 7 年 度			
資 本 的 収 入	834,953	740,260	94,693	12.8	
企 業 債	600,800	457,600	143,200	31.3	公共・流域下水道事業債 600,800
他会計負担金	13,199	27,014	△ 13,815	△ 51.1	企業債償還に係る一般会計負担金 13,199
負 担 金	73,984	109,537	△ 35,553	△ 32.5	受益者負担金 1 工事負担金 73,983
補 助 金	122,279	111,283	10,996	9.9	国庫補助金(館ボ) No. 2常用ポンプ更新工事・No. 1非常用ポンプ更新工事 122,279
貸付金償還金	1,000	1,000	0	0.0	水洗便所改造資金融資預託金元金収入 1,000
諸 収 入	23,691	33,826	△ 10,135	△ 30.0	令和6年度館第一排水ポンプ場剰余金 20,184 他
資 本 的 支 出	1,138,943	1,110,890	28,053	2.5	
建 設 改 良 費	824,780	718,350	106,430	14.8	管渠整備費(汚水・雨水)428,526 ポンプ場整備費(汚水・雨水)31,677 館第一排水ポンプ場整備費 265,378 流域下水道整備費 99,199
積 立 金	23,691	33,826	△ 10,135	△ 30.0	館第一排水ポンプ場管理基金 23,691
貸 付 金	1,000	1,000	0	0.0	水洗便所改造資金融資預託金 1,000
企業債償還金	289,472	357,714	△ 68,242	△ 19.1	企業債元金 289,472
差 引	△ 303,990	△ 370,630	66,640		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額303,990千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額56,199千円、
過年度分損益勘定留保資金247,791千円で補填するものとする。

《企業債残高及び償還内訳》

(単位：千円)

年 度	元 金	利 子	合 計	年度末企業債 残高見込額
R8	289,472	48,000	337,472	3,395,040
R9	248,707	61,940	310,647	3,146,333
R10	220,987	57,723	278,710	2,925,346
R11	203,900	53,819	257,719	2,721,446

《1㎡あたりの使用料単価及び汚水処理原価(税抜)》

区 分	令 和 8 年 度	令 和 7 年 度
使用料単価	113 円 00 銭	113 円 00 銭
汚水処理原価	144 円 54 銭	131 円 61 銭
差 額	△31 円 54 銭	△18 円 61 銭

----- 下水道使用料
年間有収水量
----- 汚水処理費
年間有収水量